

氏名	内山 真理	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	公衆栄養、栄養教育				
学位	博士（医学）				
学歴	1995年静岡県立大学食品栄養科学部栄養学科、1997年静岡県立大学大学院生活健康科学研究科食品栄養科学専攻修士課程、2005年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・環境社会医歯学系健康推進医学博士後期課程				
経歴	1997年飯田女子短期大学家政学科食物栄養専攻助手、2002年静岡県立大学食品栄養科学部栄養学科助手、2006年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科准教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	養護教諭なんでも相談室 「食事が面倒だという生徒への指導について」	単著	あり	健学社; 心とからだの健康; 第26巻; 第11号; P.73-75	内山真理	2022.11
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康行動科学入門I		1	健康行動科学専門導入科目として、食からの行動科学的アプローチについて事例を用いて解説した。		
2	健康行動科学入門II		1	健康行動科学専攻での学びと食が関わる社会活動のつながりについて、多角的な視点から具体的な事例を用いて紹介した。		
3	健康科学11（応用栄養学）	○	15	集団および個人の食事調査データの計算、分析、評価を行い、日本人の食事摂取基準、日本食品標準成分表の理解を深められるように講義をおこなった。また、発表を通じ、対象者の状況を踏まえて、適切な情報をわかりやすく伝える能力を高める工夫をした。		
4	公衆栄養学	○	15	食と健康に関するデータを読み解きながら、栄養のさまざまな課題について議論を行った。毎回、テーマに関する事前課題を作成し、積極的に議論に参加するための工夫をした。		
5	栄養学概論	○	3	栄養学の基礎知識を養うと共に、食生活において実践的活用ができることを意識して、各栄養素を多く含む食品についても講義を行なった。講義後の課題により、学生の理解度を確認し、e-ラーニングを活用して予習、復習ができるよう工夫した。		
6	食の科学	○	15	食品の特徴を科学的に考え、調理に結びつけるように工夫をした。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	栄養学・食生活論	○	8	栄養学の基礎知識を養うと共に、食生活において実践的活用ができることを意識して講義を行った。講義後の課題により、学生の理解度を確認し、e-ラーニングを活用して予習、復習ができるよう工夫した。		

2	課題別演習Ⅰ		15	栄養教育、公衆栄養に関する文献検索、文献講読、ゼミでの発表・議論など卒業研究に必要な基礎的スキルについて指導した。
3	課題別演習Ⅱ		15	栄養教育、公衆栄養に関する文献を読み、卒業研究で取り組む研究課題に関する学術的背景、目的、社会的意義、研究方法について議論した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習		2022.9.26-9.29	2施設について担当し、学内で対面によるグループ学習の指導、評価を担当した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4-2023.1	主指導	5名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	チーム・マイナス3キロ・講師	越谷市	健康的にやせる栄養の基礎	2022.12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	八潮市、モンテール等	八潮市制50周年記念コラボ商品「トマトデザートワッフル」の開発	2022.4-2022.6
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	入試実施部会		2022.4-2023.3
2	学科等における委員会等	ホームページ担当		2022.4-2023.3
3	学科等における委員会等	専門基盤科目担当者会		2022.4-2023.3
4	学生支援	インターンシップ支援、面談		2022.4-2022.12
5	大学広報活動	オープンキャンパス		2022.6, 2022.8
6	大学広報活動	高校教員向け説明会及び相談会		2022.6
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			